

Disclosure 2019

のぞみ信用組合の現状



のぞみ Disclosure 2019

概要

資料編

■ 概要 ■

設 立	昭和27年6月24日 (開業:昭和27年7月21日)
出 資 金	3,668百万円
組 合 員	54,678人
店 舗 数	16店舗
役 職 員	248名(うち、常勤役員9名)
営 業 区 域	大阪府全域 (平成31年3月末現在)

■ 沿革 ■

昭和27年6月	大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による職域信用組合として事業認可
昭和27年7月	大阪商業信用組合として事業開始
昭和28年7月	職域信用組合から地域信用組合へ変更 営業区域を大阪府内一円に拡張
昭和37年9月	本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転
平成16年1月	大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に名称変更
平成16年5月	本店を現所に移転(大阪市中央区内本町2丁目3番5号)



■最寄駅 地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅下車
13番出口を東へ徒歩5分
地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅下車
3番出口を西へ徒歩5分

Contents

概要・沿革	1	取引時確認のお願い・	
ごあいさつ・経営理念・行動指針	2	振り込み詐欺救済法への対応について	18
平成30年度 事業の概況	3	預金者保護法への対応について	19
第67期通常総代会の開催、		A T Mオンライン	
総代会制度について	5	ネットワークサービスについて	19
お客様アンケート調査について	7	適切な勧誘・募集について	20
地域・社会貢献活動	10	組織図、役員体制、会計監査人の名称	21
地域密着型金融の取り組み	11	主要な業務のご案内	22
第5次中期経営計画	13	主要な商品のご案内	23
経営管理について	14	店舗等一覧、営業区域・店舗の状況	25
顧客受入方針	17	資料編	26
		索引	46

ごあいさつ

平素は、のぞみ信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

本年も、ディスクロージャー誌「のぞみ2019」を作成いたしましたので、ご高覧いただき当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

さて、平成30年度の日本経済は、個人消費の持ち直しや設備投資の増加等により緩やかな回復が続いているとされていますが、当組合の主要取引先である中小企業・小規模事業者においては、慢性的な人手不足に加え、人件費や原材料価格の高騰等により、事業環境は依然として厳しく、先行きについても、消費税増税を控え不透明さは増していると思われまます。そのような中、当組合では、第5次中期経営計画の初年度として、コア業務である預貸金業務への経営の一層の集中、及び「お客様に喜ばれる取引」を通じ取引基盤の充実に取り組んでまいりました。

本年度は、引続き「お客様に喜ばれる取引」を実践することで信頼関係の醸成に努め、「取引基盤の充実」を図っていくとともに「地域において真に必要なとされる金融機関」を目指し、全力で取り組んでまいります。

役職員一同、鋭意努力を重ねてまいりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和元年7月

理事長 平野 二三記

経営理念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして
中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、
きめ細かな金融サービスを通じて、
みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

行動指針

1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
3. 私たちは、厳正なりスク管理の下に、健全経営を行います。
4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくりまます。